

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準をながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する
1	1	職員会議等で理念の振り返りを行い地域密着型サービスの理解と共有をされたいと思います。	全職員が4つのキーワードを暗唱できるようにします。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 玄関及び事務室内に基本理念を見やすく掲示します。 ○ 事業計画の説明にあたって、理念についての振り返りを行います。 ○ 地域密着型サービスとしてのグループホームの意義を、管理者が会議等で解説する機会を設けます。 	12
2	4	2ヶ月に1回開催をされたい。活動報告等は市役所、あんしん支援センター等に事前に資料提供されることはどうか。地域の警察署、消防署の参加で身近な話題を盛り込まれることやヒヤリハットの事例報告をしホームでの参考にされるなど取り組みをされることはどうでしょうか。災害時の避難場所での安全確保、確認を地域の方に協力してもらおうことの提案を会議で提案されると良いと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二月に一度、年6回の開催をします。 ○ 全職員が運営推進会議の取り組みを理解できるようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二月に一度、年6回の開催をします。 ○ 運営推進会議の内容は、開催後直近の職員会議で報告します。 	12
3		認知症のため注意が必要である。夜間の避難時に地域の方が利用者の安全見守りの依頼を運営推進会議で話し合いを行われると良いと思います。	地域の方の協力をさらに得られるように取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本外部評価の結果を運営推進会議で報告する機会に、地元消防分団を招き協力の要請を行います。 ○ 施設内の構造や避難経路、避難場所、入居者等の状況について理解を深めて頂くため、消防分団の見学会を行います。 	6

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。